くみあいNEWS

WAKAYAMA WORKERS' UNION

第１５２１７号
2020年4月22日(水)
発行責任者
日本製鉄和歌山労働組合
組織教宣部

組合ＨＰ：http://nssmwu.jp/　　代表内線番号　和歌山地区(本部)（54)－3590
堺地区　652990／海南地区(54)－5555

和歌山労組推薦議員の一部活動紹介



和歌山市議会議員
寒川　篤
プロフィール
1949年10月10日生れ　71歳
1969年12月　住友金属工業㈱和歌山製鉄所入社
1984年　9月　住友金属和歌山労働組合執行委員
1990年　9月　住友金属和歌山労働組合特別執行員
（鉄鋼労連和歌山県本部事務局長）
1999年　4月　和歌山市議会議員当選
現在6期目

和歌山県議会議員
浦口　高典
プロフィール
1955年3月7日生れ　66歳
1979年3月　早稲田大学教育学部卒業
1979年4月　美津濃㈱(現ミズノ)入社
1982年4月　参議院議員　玉置和郎秘書
1988年5月　衆議院議員　北川正恭秘書
2003年4月　和歌山県議会議員当選
現在5期目



子供に寄り添う体制の充実

相談・支援体制の強化

●こども総合支援センターの充実
- 「子ども家庭総合支援拠点」を設置し、子供を虐待から守る取組を強化
- 「外国人等の子供への日本語学習支援」「不登校の子供のための適応指導」「里親間の連絡」　など従来からの業務も強化
- 本町小学校跡地に建設中の複合施設へ移転し、施設を拡充、専門職員を増員

【複合施設】
1,2 階部分
（仮称）本町認定こども園
3,4 階部分
こども総合支援センター
3 階：相談室、家族療法室　など
4 階：適応指導教室、個別学習室、心理検査室、調理実習室、プレールーム　など

【子供を虐待から守る取組の強化】

低
リスクの程度
高

子育て世代包括支援センター（4 か所の保健センター）

定例検討会などで、適切に情報を共有

子ども家庭総合支援拠点（こども総合支援センター）

- 庁内関係機関（保健所、教育委員会、福祉事務所など）との連携を強化し、情報を一元化
- 要保護児童対策調整機関の主担当機関を担うことで、支援の一体性、連続性を確保

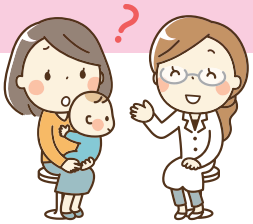
緊密に連携し、役割を分担（市は「寄り添い型」、県は「介入型」の支援）

児童相談所（和歌山 子ども・女性・障碍者相談センター）



発達相談等の充実





●発達相談・乳幼児健康診査の充実

- 4 か月、10 か月、1 歳 6 か月、3 歳児等の健康診査と発達面での相談を実施
- 発達障害の早期発見と円滑に就学につなげるため、5 歳児相談事業において、新たに私立保育所での面談を実施

便利で持続可能な公共交通の実現

●交通系 IC カードシステムへの支援

バス事業者の交通系 IC カードシステム導入を支援し、2020 年度からの運用を図る

70 パス対応

高齢者等の外出支援のバスカードも 2020 年度から運用

キャッシュレス化
リピーター増にも寄与
インバウンド対応

関西エアポート等が訪日外国人客を対象に販売する関西統一の交通パス「KANSAI ONE PASS」。ICOCA をベースとし 1 枚のカードで関西の周遊が可能





▲バス車載器（イメージ）

●加太地区デマンド型乗合タクシーの運行

利用啓発により地域での定着を図りながら、更なる利用者ニーズ等実情に応じた柔軟な運用方式を検討

●地域バスの導入に向けた検討

路線の廃止など交通網が行き届いていない地域に新たな交通手段を検討

●新交通システム導入可能性調査

ネットワークの形成状況を踏まえ、効果的な BRT、LRT 等の新交通システムの導入可能性を研究



▲栃木県宇都宮市･芳賀町のLRT導入イメージ

1、2ページの**「子供に寄り添う体制の充実」「発達相談等の充実」「便利で持続可能な公共交通の実現」**が和歌山労組推薦議員の一部活動紹介になります。

今後も、組合員の生活の安心・安定の確保に向けて、和歌山・堺・海南各地区における課題の改善を図るべく推薦議員との連携を強化し、より実効的な活動となるよう取組んでまいります。

生活総点検活動進捗状況の報告

労働組合は「職場生活・環境、労働条件、地域生活環境、国の政策制度・産業政策」などに関する課題・問題を掘り起し、課題解決を図ることで組合員とその家族の総合的な生活改善をめざすべく、生活総点検活動を推進しています。その進捗状況を一部紹介させていただきます。

①生協本部付近の道路補修業



補修前



補修後

②エネルギー工場横トイレ(新設)



労働組合は、今後も組合員からあげられた意見・要望を、会社と共有するとともに、その改題解決に向け、取り組んで参ります。

組合員投稿コーナー



今月は、「休日の過ごし方」をテーマに投稿を頂きました！

ご安全に！　製銑原料支部の祇園 和輝です。

最近はコロナ影響で外出が出来ず、子供達と家にいる機会が増えています。



子供達も外出できず、ストレスが溜まっており、家の中での遊びを日々試行錯誤しています。そんな中見つけたのが筋トレ遊びです。子供を肩車しながらスクワットを行っています。子供達は喜んで、順番の取り合いをし、待っている間もスクワットの真似事を行っています。また、自分自身の運動不足も解消でき、一石二鳥の遊びとなりました。この遊びを継続し、たるんだ体をリセットしていきます。



今月は、「休日の過ごし方」をテーマに投稿を頂きました！

ご安全に！　薄板支部の櫻井 正樹です。

みなさん休日はどのようにお過ごしでしょうか？

私はジムに行き心身共に体を鍛えています。私は『パワーリフティング』という競技をしています。筋トレ種目『ベンチプレス』『スクワット』『デッドリフト』の合計重量で競います。毎年、県大会、全日本マスターズ大会に出場しています。今年は目標でもあった世界大会の出場メンバーに選ばれましたが、コロナウイルスの影響により出場断念することになり残念な思いです。まだ先の見えない状況が続いていますが、前向きに頑張っていつか世界大会に出場したいと思っています。みなさんもコロナに負けず一致団結でこの危機を乗り越えましょう！

